平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名　サクサホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6675　URL　http://www.saxa.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 越川　雅生
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 井上　洋一　TEL 03-5791-5511

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,387	4.1	277	34.2	230	60.7	121	89.6
24年3月期第2四半期	17,661	△18.9	206	△64.7	143	△65.1	64	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△1百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　37百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2.11	―
24年3月期第2四半期	1.06	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	41,610	22,791	54.4
24年3月期	43,320	22,633	51.9

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　22,653百万円　24年3月期　22,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	3.00	3.00
25年3月期	―	―			
25年3月期(予想)			―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	6.4	1,100	257.9	1,000	300.6	500	83.5	8.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	62,449,621 株	24年3月期	62,449,621 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,645,578 株	24年3月期	5,641,118 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	57,663,327 株	24年3月期2Q	60,525,894 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
３．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
四半期連結損益計算書 ……7
四半期連結包括利益計算書 ……8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……11
（７）重要な後発事象 ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間のわが国の経済においては、復興需要等を背景に景気の緩やかな回復は見られましたが、欧州財政不安や新興国経済の減速感、為替や株式市場の動向など先行きの不透明感が増す中で推移いたしました。

このような経済環境の中で、当企業グループは、中期経営戦略に掲げました「事業の拡大」と「経営基盤の強化」に継続して取組んでまいりました。

「事業の拡大」につきましては、当企業グループのコアコンピタンスであるネットワーク技術、ビジュアル技術、セキュア技術を融合させた商品を開発し、お客様視点に立った安心、安全、快適、便利な環境を実現するソリューションの提供を目指してまいりました。

オフィス市場では、

- 多様なモニタリングニーズに応えるネットワークビデオレコーダ「ＮＶ１０００」およびセンターサーバに映像を録画するクラウド型ネットワークカメラ監視システム
- 株式会社ネクストジェンとの協業によるクラウド型のビジネスホンサービス
- コンプライアンスへの対応や情報の共有化およびＢＣＰ意識の高まりから、中小規模事業所においてシステム管理者を配置することなく、クライアントＰＣデータを簡単に共有でき、データバックアップによりデータ損失を防ぐファイルサーバ「ＳＢ１０００」
- 警備ニーズに応えた「ＮｅｘＢｅ（ネクスビー）セキュリティシステム」シリーズとして、ネットワークカメラ対応や侵入時画像のメール添付機能を搭載した機械警備用送信機「ＴＳ－ＮＴ１００３」

等の商品およびサービスの提供を開始いたしました。

交通市場では、

- 立体画像認識によるバス乗降客人数カウンタ「ＫＳ１００」の提供
- 道路等の安全監視システムへの応用製品のフィールドテスト

等を開始いたしました。

また、企業や家庭の安心、安全、快適な暮らしを見守るために、人感、温湿度、照度、加速度センサを搭載し、さまざまなセンシングニーズとお客様の構築するアプリケーションとの連携に対応する「ＷＬ１１０」と、節電、省エネ対策の必要性から消費電力の見える化を簡単に実現できる「ＷＬ１００」の２機種の無線ＬＡＮセンサの提供を開始いたしました。

「経営基盤の強化」につきましては、安定した収益体質を構築するための組織機能の一部見直しを行うとともに、業務の効率化と総原価の低減に継続して取組み、効率的な支出に努めてまいりました。

当第２四半期連結累計期間の売上高は、183億８千７百万円(前年同期比 4.1%増)となりました。利益面では、売上高の増加に加え総原価を低減したことにより経常利益が２億３千万円(前年同期比60.7%増)、四半期純利益が１億２千１百万円(前年同期比 89.6%増)となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野
　ネットワークソリューション分野の売上高は、86億３千３百万円(前年同期比　8.5%減)となりました。これは、ネットワーク機器が減少したことによるものです。

② セキュリティソリューション分野
　セキュリティソリューション分野の売上高は、97億５千４百万円(前年同期比　18.5%増)となりました。これは、セキュリティ関連商品や加工受託している部品が増加したことによるものです。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ１億５千７百万円増加し227億９千１百万円となり、総資産は17億１千万円減少し416億１千万円となりました。その結果、自己資本比率は54.4%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、売上債権が回収により13億９千３百万円、現金および預金が２億４百万円それぞれ減少いたしました。

固定資産では、投資その他の資産が投資有価証券の時価評価などにより３億２千万円減少いたしましたが、無形固定資産が３億７千２百万円増加いたしました。

負債では、仕入債務が12億７千８百万円、長短借入金および社債の合計が４億６千７百万円それぞれ減少いたしました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年５月11日公表の連結業績予想に対し、最近の経済環境および事業環境を考慮し、売上高の予想を修正いたします。

（単位：百万円）

	修正後	修正前	増減	増減率	前期比 増減	前期比 増減率
売上高	41,500	43,000	△1,500	△3.5%	2,508	6.4%
営業利益	1,100	1,100	0	0.0%	793	257.9%
経常利益	1,000	1,000	0	0.0%	751	300.6%
当期純利益	500	500	0	0.0%	228	83.5%

修正理由は、当第２四半期連結累計期間では販売製品の違いなどはあるものの概ね予想どおりに推移いたしましたが、ソリューション案件の一部における受注の遅れに加え、加工受託している部品の受注減少が予想されることによるものです。

なお、利益面につきましては、売上高の減少による営業利益の減少分を業務の効率化と総原価の低減により挽回する取組みを行うことから、前回発表予想の修正はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,923	6,719
受取手形及び売掛金	9,429	8,036
商品及び製品	2,385	2,661
仕掛品	411	860
原材料及び貯蔵品	3,386	2,603
繰延税金資産	1,117	1,154
その他	464	314
貸倒引当金	△17	△7
流動資産合計	24,101	22,343
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,669	8,669
その他（純額）	2,491	2,481
有形固定資産合計	11,161	11,150
無形固定資産		
ソフトウエア	3,794	4,209
のれん	179	162
その他	88	62
無形固定資産合計	4,062	4,435
投資その他の資産		
その他	4,243	4,030
貸倒引当金	△278	△386
投資その他の資産合計	3,964	3,644
固定資産合計	19,188	19,230
繰延資産	30	36
資産合計	43,320	41,610

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,615	5,337
短期借入金	2,213	2,571
1年内償還予定の社債	1,396	477
未払金	681	530
未払費用	1,286	1,318
未払法人税等	156	279
未払消費税等	179	121
製品保証引当金	234	225
役員賞与引当金	34	24
その他	456	454
流動負債合計	13,254	11,341
固定負債		
社債	920	1,340
長期借入金	1,393	1,065
繰延税金負債	727	726
退職給付引当金	3,221	3,328
役員退職慰労引当金	53	36
負ののれん	545	408
その他	572	569
固定負債合計	7,431	7,476
負債合計	20,686	18,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,331	6,023
利益剰余金	7,129	7,080
自己株式	△1,801	△1,163
株主資本合計	22,496	22,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	△130
為替換算調整勘定	7	7
その他の包括利益累計額合計	△0	△123
少数株主持分	137	137
純資産合計	22,633	22,791
負債純資産合計	43,320	41,610

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	17,661	18,387
売上原価	12,246	12,981
売上総利益	5,414	5,406
販売費及び一般管理費	5,207	5,128
営業利益	206	277
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	36	35
負ののれん償却額	136	136
為替差益	－	3
その他	26	30
営業外収益合計	200	205
営業外費用		
支払利息	39	36
退職給付会計基準変更時差異の処理額	150	150
為替差損	38	－
その他	35	65
営業外費用合計	264	252
経常利益	143	230
特別利益		
固定資産売却益	－	0
投資有価証券売却益	0	－
受取和解金	－	67
特別利益合計	0	67
特別損失		
固定資産除却損	17	19
固定資産売却損	18	－
投資有価証券評価損	29	60
会員権評価損	－	0
貸倒引当金繰入額	0	－
特別損失合計	66	81
税金等調整前四半期純利益	77	216
法人税、住民税及び事業税	250	235
法人税等調整額	△239	△140
法人税等合計	11	94
少数株主損益調整前四半期純利益	66	122
少数株主利益	1	0
四半期純利益	64	121

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	66	122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	△123
その他の包括利益合計	△28	△123
四半期包括利益	37	△1
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	36	△1
少数株主に係る四半期包括利益	1	0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	77	216
減価償却費	1,202	958
のれん償却額	16	16
負ののれん償却額	△136	△136
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2	98
退職給付引当金の増減額（△は減少）	159	107
前払年金費用の増減額（△は増加）	310	187
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△2	△8
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△7	△9
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△25	△16
受取利息及び受取配当金	△38	△35
支払利息	39	36
為替差損益（△は益）	1	0
社債発行費償却	9	18
投資有価証券売却損益（△は益）	△0	－
投資有価証券評価損益（△は益）	29	60
固定資産売却損益（△は益）	18	△0
固定資産除却損	17	19
会員権評価損	－	0
売上債権の増減額（△は増加）	1,179	1,393
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,176	57
仕入債務の増減額（△は減少）	80	△1,287
その他	△307	△25
小計	1,445	1,653
利息及び配当金の受取額	38	35
利息の支払額	△42	△39
法人税等の支払額	△362	△111
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,078	1,537
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	36	－
有形固定資産の取得による支出	△175	△319
有形固定資産の売却による収入	56	10
無形固定資産の取得による支出	△1,122	△1,086
投資有価証券の取得による支出	△13	△2
投資有価証券の売却による収入	5	－
その他	0	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,212	△1,398

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△200	400
長期借入れによる収入	480	－
長期借入金の返済による支出	△344	△369
社債の発行による収入	－	675
社債の償還による支出	△313	△1,198
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	－	330
配当金の支払額	△179	△168
その他	△10	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△568	△341
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△704	△204
現金及び現金同等物の期首残高	7,342	6,921
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,637	6,717

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（７）重要な後発事象
該当事項はありません。